



再開発でタワーマンションが建ち並び、すっかり変わった武蔵小杉駅南口にヒマラヤ杉が残され、新しい櫟の並木と調和して、ここを訪れる人々に街並みのシンボルとして癒しの存在を示している。

あとがき

今回、ワークショップ参加者の皆様からご紹介いただいた「撮っておきの川崎」は何気なく存在する街なみの一部を切り取ったものも多く、「心に残る景観」が多彩であることをあらためて感じることができました。

このフォトブックをご覧いただいた皆様にも、身近な場所の中から、お気に入りの景観や川崎の新たな魅力を発見していただけたら幸いです。



なお、景観・まちづくり支援課では、良好な景観を形成するための取組みとして、「建物」や「広告物（看板）」等に係るルールを定めています。

また、地区の特徴を活かすため、地域住民の皆様にルールを検討する団体を作っていただき、職員がその団体の活動をサポートしながら地域独自のルールを作り上げる制度もごございます。

ご興味をお持ちの方は、当課までご連絡をいただければと思います。

平成27年3月

川崎市まちづくり局計画部景観・まちづくり支援課
Tel: 044-200-2707
Fax: 044-200-0984
E-mail: 50keikan@city.kawasaki.jp